

陽性の方が触れたと想定される場所の特定

事業所で陽性者が発生した場合、進入路・触れる場所・共有スペースを特定します。共有スペースは複数の人が触れ、デスク周りに持ち帰ることを想定して対処しましょう。※店舗等も類似した考え方で経路等を確認

通用口

ドアノブ

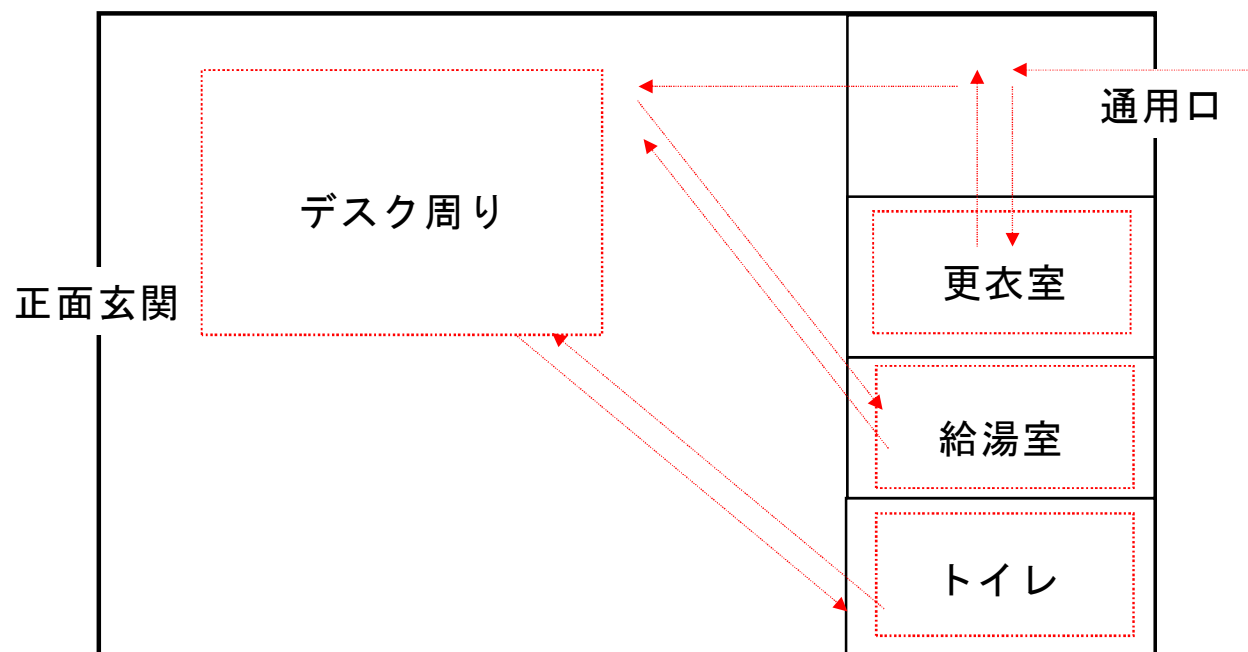
更衣室

給湯室

トイレ

デスク

椅子



注…担当者Yのセルフ方式は全てのウィルスを不活性化する保証はございません。セルフ方式については、最寄りの保健所に確認の上で処置下されますようお願い致します。

準備するものは4つ

2



①エタノール

厚生労働省推奨のエタノール含有率は70%以上95%以下ですが、(※) 60%台のエタノールによる消毒でも一定の有効性があると考えられる報告があり、70%以上のエタノールが入手困難な場合には、60%台のエタノールを使用した消毒も差し支えありません(厚労省HP)



②スプレーガン

市販品のスプレーガン又はスプレーボトルで充分です。無ければ消毒用に用いているエタノール消毒ポンプを代用出来ます。



③使い捨て手袋

市販品の使い捨て手袋(ニトリル又はプラスチック手袋)が無い場合は、素手でも可能です。その場合作業後にハンドソープ等でしっかりと手洗いをし、エタノール消毒することで対処できます。



④除菌シート

市販の除菌シート
無ければ捨られるタオル代用可
除菌シートだけでもセルフ清拭出来ますが、範囲が広いとエタノールを吹きかけて利用し、清拭に向く繊維の強さの順は除菌シート・キッチンタオル・ティッシュというあるもので代用

当社ホームページの取扱商品に感染症対策商品特集もございます

エタノール清拭1 ドア・デスク・椅子



① ドアノブ

共有するドアノブ / 手で触れそうなドア部分を除菌シート又はエタノールを噴霧して清拭
わかり易い例えば…ウィルスをエタノールで浸すという感じです



② 鍵レバー

ドアの内側にある鍵レバーを忘れないようにエタノール清拭しましょう

ドアノブは至る所にあります。入口 / 給湯室 / トイレその他
特にトイレは共通利用が多いので念入りにエタノール清拭



③ デスク/椅子

デスク周りは天板の表面も
その他手で触れそうな引き出しの取っ手や天板下もしっかりとエタノール清拭

エタノール清拭2 トイレ

4



① 水洗レバー

共有するドアノブ / 手で触れそうなドア部分を除菌シート又はエタノールを噴霧して清拭
特に水洗レバーは忘れがちな場所!



② ペーパーホルダー

ペーパーホルダーは、トイレ使用前後に手で触れる場所としてエタノールで清拭



③ 操作パネル

トイレの操作パネルは指で触れる場所なのでエタノールで清拭

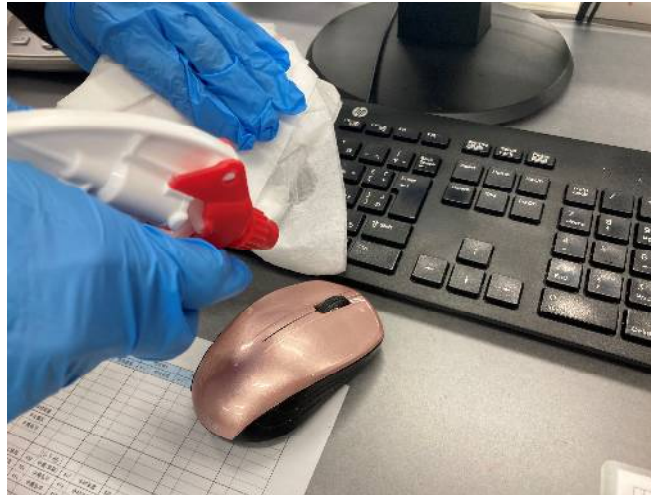
更衣室ロッカーやタイムカード等触れる場所はできるだけ清拭しましょう

エタノール清拭3 デスク周り



① 文具

共有するドアノブや事務機を触った手で掴む文具も念の為エタノール清拭しましょう
やり方はティッシュペーパー等の上に文具を置いてエタノールを吹きかけて清拭 ※文具のエタノール耐性は事前にお確かめください



② PCキーボード

共用部のドアや手すりといった場所に触れた後でキーボード又は電卓等を使用することも考えられます。除菌シートなどで拭くと安心。エタノールを噴霧したティッシュで拭くことも可
※PC等の商品説明書に沿って清拭して下さい



③ スマホ

毎日手で触れているスマホ(携帯電話)もお手入れしましょう
担当者Yのスマホは防水なのでエタノールを吹き付けてティッシュで拭き取っています
除菌シートでも可(予めエタノール耐性の有無をお確かめ下さい)

注意書き

このセルフ方式は、新型コロナウイルス蔓延が続く中、「厚生労働省ホームページの新型コロナウイルスの消毒・除菌方法についての3. モノに付着したウイルス対策の5. アルコール（濃度70%以上95%以下のエタノール）【再掲】」を参照し、担当者Yが消毒サービス業務を通じ、セルフ方式を画像と文章で紹介したものです。

詳しくは、厚生労働省ホームページ及び最寄りの保健所にセルフ清拭の方法をご確認下さい。

